

6 / 18

いにしへのふる里「みずわけ」を知る



バスツアーで巡った蜂神社で紫波町観光案内人「しゃ・べーる」のメンバーから説明を聞く参加者

水分公民館をメイン会場に「みずわけ湧くわく博物館」が開かれました。公民館では約170年前の古絵図などが展示されたほか、へっちょこ団子やがんづきなどの田舎のスイーツがふるまわれました。この他、水分の歴史をたどるバスツアーや武田家住宅の一日限定公開などのイベントも実施。坂本好司館長は「水分地区全体を屋根のない博物館に見立てたイベントです。昔と今を比較しながら楽しんでほしいです」と話しました。

6 / 16

快適できれいな町を目指して



オガール東広場で剪定作業に励む会員たち

シルバー人材センター(前田稔理事長)の会員87人は、オガール地区と城山公園の草取りや草刈り、剪定作業をボランティアで行いました。オガール地区ではオガール東広場・西広場・大通公園で約3時間にわたり作業に汗を流しました。参加者は「年に1回会員が集まって作業する貴重な機会です。理念として掲げる『地域貢献』を少しでも実現できているのではないかと思いますし、作業の成果が目に見えるのは気持ちが良いですね」とやりがいを語りました。

6 / 24

日詰商店街で紫波の四季を楽しむ



親子連れでにぎわったふれあい広場

町内有志で構成される「紫波の四季」(富岡友佑代表)は町内の農家や飲食店の魅力を伝えようと、日詰商店街で「紫波のマルシェ」を開催しました。今回は町内外から20店舗が出店。新鮮な野菜や町産米、手作りの雑貨などが並び、多くの人々でにぎわいました。富岡代表は「昨年まではオガール地区で開催してきましたが、日詰商店街を会場とすることで、商売をする人たちの活気を生み出せば」と話します。紫波のマルシェは今後、11月まで毎月第4土曜日に日詰商店街エリアで開催予定です。

6 / 20

思いやりの気持ちを育む「人権の花」



児童たちは「大事に育てていきます」と感謝の気持ちを伝えました

町人権擁護委員と町は、ベゴニアを植えた人権標語入りのプランターを、町内の全小学校に12個ずつ配布しました。片寄小学校(齋藤康子校長)で行われた贈呈式では、人権擁護委員の村谷成之さんが「花は大事に育てれば大きく成長します。思いやりの心を持って育ててください」と話し、児童会執行部の5人が受け取りました。

同日、人権擁護委員は長岡小学校で人権教室を開催。小笠原久子さんが講師を務め、人を思いやることの大切さなどについて児童たちと一緒に考えました。

6/26

長年の功績を讃え 町勢功労表彰



熊谷町長から表彰状と記念品を受け取った佐藤さん(左)

町は、佐藤勝見さん(彦部地区)に自治功労表彰を授与しました。佐藤さんは18年7カ月にわたって町固定資産評価審査委員会委員や委員長職務代理者、委員長を歴任。税務行政の推進および固定資産評価審査委員会の運営に大きく貢献されました。佐藤さんは「これまで務めることができたのは長年お世話になった先輩方のおかげです」と感謝を伝え、「今後も地域の皆さんとともにより良いまちづくりのために役立てたらと思っています」と今後の意欲を話しました。

6/25

親子でニジマス釣りに 挑戦!



やった!釣れたよ~!

商工会青年部(渡邊暢也部長)主催のこどもニジマス釣り大会が、志和橋下流の滝名川で開催されました。地域振興を目的に開催されているこの大会は今年で27回目。町内外から約120人の子どもたちが参加する人気イベントです。子どもたちは両親やサポートスタッフから指導を受けながら、大物を狙い何度も釣り糸を垂らしていました。古館小3年の細川悠真君は「今年は2匹しか釣れなかったけど、来年はもっとたくさん釣りたいです」と意気込んでいました。

7/4

犯罪や非行のない 明るいまちを目指して



「365日の紙飛行機」などを披露した紫波総合高校吹奏楽部

情報交流館で第67回「社会を明るくする運動」ふれあいフェスティバルが開かれました。紫波第一中学校合唱部の奏でる美しいハーモニーや紫波総合高校郷土芸能部の華麗なさんさ踊り、紫波総合高校吹奏楽部の力強くも明るい演奏に、会場に集まった約60人が大きな拍手を送りました。最後に紫波第一中学校生徒会代表の筑後あかりさんが「安全で安心して生活のできる魅力あふれる地域社会の実現に寄与することを誓います」と決意の言葉を述べました。

7/2

色とりどりの あじさい眺めて



アジサイきれいだね♪

今年で5回目を数える赤沢地区のあじさいまつりが開かれました。約500人が来場し、「あじさいロード」やイベント会場の「あじさい山」に咲く約5000株のアジサイを楽しみました。また、早池峰岳神楽の公演や地元住民による屋台、餅まきも開催。盛岡市の佐藤菜奈さんと及川晴佳さんは「あじさいロードにはピンクのアジサイも咲いていてとてもきれい。手入れもしっかりされていますね」と感心していました。似里省三副委員長は「今年は咲き具合が例年に比べて遅れているので、7月下旬まで楽しんでいただけたらと思います」と来場を呼び掛けました。